

事務連絡

令和 8 年 9 月 1 日

各都道府県建築士会

事務局長様

公益社団法人 日本建築士会連合会

事務局長

BIM の普及・活用に向けた本会の取り組みについて(お知らせ)

平素より本会事業の推進につきましては、格別のご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

建築分野におけるデジタル化が進む中、令和 8 年 4 月より BIM 図面審査が開始されるなど、建築確認においても BIM を活用する取り組みが本格化しています。

また、今後は BIM データを活用した BIM データ審査への移行も予定されており、建築分野における BIM の普及・活用は、今後さらに進んでいくことが見込まれます。

こうした動きを踏まえ、本会では、情報・広報委員会 BIM 部会（以下、BIM 部会）を中心として、建築士をはじめとする建築実務者の BIM に関する知識・技術の向上と実務での活用促進に向け、BIM 教材の作成・提供、講習会の開催、BIM ポータルサイト「BIM LINK_建築士会連合会」の運営等、各種取り組みを進めております。

なお、これらの取り組みの一部については、国土交通省「建築 GX・DX 推進事業」の補助を受けて実施しております。

今年度実施する主な取り組みについて、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 習熟度に応じた BIM 教材の作成・提供

BIM をこれから学ぶ方から、実務での活用を目指す方まで、それぞれの習熟度に応じて学習できるよう、「基礎編」「実務編」の教材を作成・提供いたします。

本教材は、BIM ソフトウェアの操作方法を学ぶことを目的とするのではなく、BIM を実務の中で適切に活用するために、関係者が共通の理解を持って運用するための考え方や、情報の共有・受け渡しを含む実務上の進め方を整理している点が特徴です。

(1) 基礎編教材

BIM を初めて学ぶ方や、BIM の基本的な考え方を学びたい方を主な対象として、BIM の概要や基本的な知識等を学ぶことができる教材を作成します。

本教材については、各都道府県建築士会へ 10 部ずつ 冊子を配布（配布予定時期：11 月上旬）するとともに、WEB 上でデジタルブックとして公開する予定です。

各建築士会において、会員向けの BIM 講習会や勉強会等を開催される場合は、教材の追加配布についても調整いたします。（※追加配布できる教材の部数には限りがございます）

すので、あらかじめご了承ください。)

また、各建築士会において講習会等を開催する際、BIM ソフトウェアベンダー等との連携を希望される場合には、本会 BIM 部会にオブザーバーとして参画している企業等（オートデスク株式会社、グラフィソフトジャパン株式会社、ベクターワークスジャパン株式会社、福井コンピュータアーキテクト株式会社）をご紹介することも可能です。

各地域における BIM 普及や学習機会の充実に、本教材をご活用ください。

(2) 実務編教材

BIM の基本的な知識を有する方を対象として、実際の業務における BIM 活用について学ぶための教材を作成します。

実務で BIM を活用する際に必要となる考え方や具体的な活用方法等を取り上げ、本会が開催する BIM 講習会（下記 2. 参照）において使用する予定です。

また、本教材については、講習会終了後に WEB 上でデジタルブックとして公開し、講習会への参加の有無にかかわらず、BIM について継続的に学習できる教材として活用いただけるようにする予定です。

2. BIM 講習会の開催

実務編教材を活用し、BIM の実務での活用について学ぶ講習会を、東京・大阪・福岡の全国 3 会場で開催いたします。

福岡会場：令和 8 年 11 月 19 日（木）

大阪会場：令和 8 年 11 月 30 日（月）

東京会場：令和 8 年 12 月 7 日（月）

定員：各会場 100 名

申込開始：令和 8 年 10 月 1 日ごろ（予定）

CPD：2 単位（予定）

講習会では、BIM の基本的な内容を振り返った上で、実務編教材を用いて、実務における BIM 活用について解説します。

また、講習終了後には、講習内容の理解度を確認するための修了考査を実施し、修了者については、本人の希望に応じて氏名等を公開する予定です。

講習会の申込方法、プログラム等の詳細につきましては、決定次第、改めてご案内いたします。

3. BIM ポータルサイト「BIM LINK_建築士会連合会」の運営・充実

BIM LINK_建築士会連合会：<http://bim.kenchikushikai.or.jp/>

建築士が BIM について継続的に学び、必要な情報にアクセスできる環境を整備するた

め、「BIM LINK_建築士会連合会」の運営・充実を進めます。

今回作成する教材や講習会情報をはじめ、BIMに関する各種情報を掲載するとともに、各都道府県建築士会における BIM に関する講習会や勉強会、その他の取り組みについても紹介し、全国の建築士会における活動状況を共有できるようにする予定です。（建築士会会員に限らず、どなたでも閲覧可能）

また、建築士会会員を対象に、BIM に関心を持つ会員同士が地域を越えて情報交換・交流できる場を設ける予定です（建築士会会員限定）。

各地域の取り組みや、BIM の導入・活用に関する疑問や実務上の課題、活用事例等について会員同士で情報を共有することで、一方向の情報発信にとどまらず、全国の会員がつながり、相互に学ぶことのできる場としての活用を目指します。

なお、本サイトについては、今後、各建築士会や会員の皆様からご意見をいただきながら、より使いやすく有用なサイトとなるよう、継続的に内容や機能の充実を図っていきます。

4. 各建築士会との連携について

本会では、今回作成する BIM 教材や講習会、BIM ポータルサイトを、各地域における BIM の普及・活用にもつなげていきたいと考えております。

各建築士会におかれましては、主に以下についてご協力をお願いする予定です。

- ・本会が開催する BIM 講習会の会員への周知
- ・配布する基礎編教材の会員への紹介・配布・活用（※1）
- ・BIM ポータルサイトの会員への周知（※1）
- ・各建築士会における BIM に関する講習会や勉強会、その他の取り組みに関する情報提供（※2）

（※1）各建築士会の状況に応じ、基礎編教材を活用した講習会・勉強会等の開催や、「BIM LINK_建築士会連合会」を通じた会員同士の情報交換・交流についても、可能な範囲でご活用ください。

（※2）各建築士会からご提供いただいた取り組みについては、BIM ポータルサイトを通じて紹介し、全国の建築士会における活動状況や事例を共有していく予定です。

具体的な周知やご協力のお願いについては、各取り組みの準備が整い次第、改めてご案内いたします。

本取り組みの趣旨をご理解いただき、会員の皆様への周知ならびに各地域における BIM の普及・活用にご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

以上

■問合せ先：情報・国際部

Tel : 03-3456-2061

Mail : kaishi@kenchikushikai.or.jp